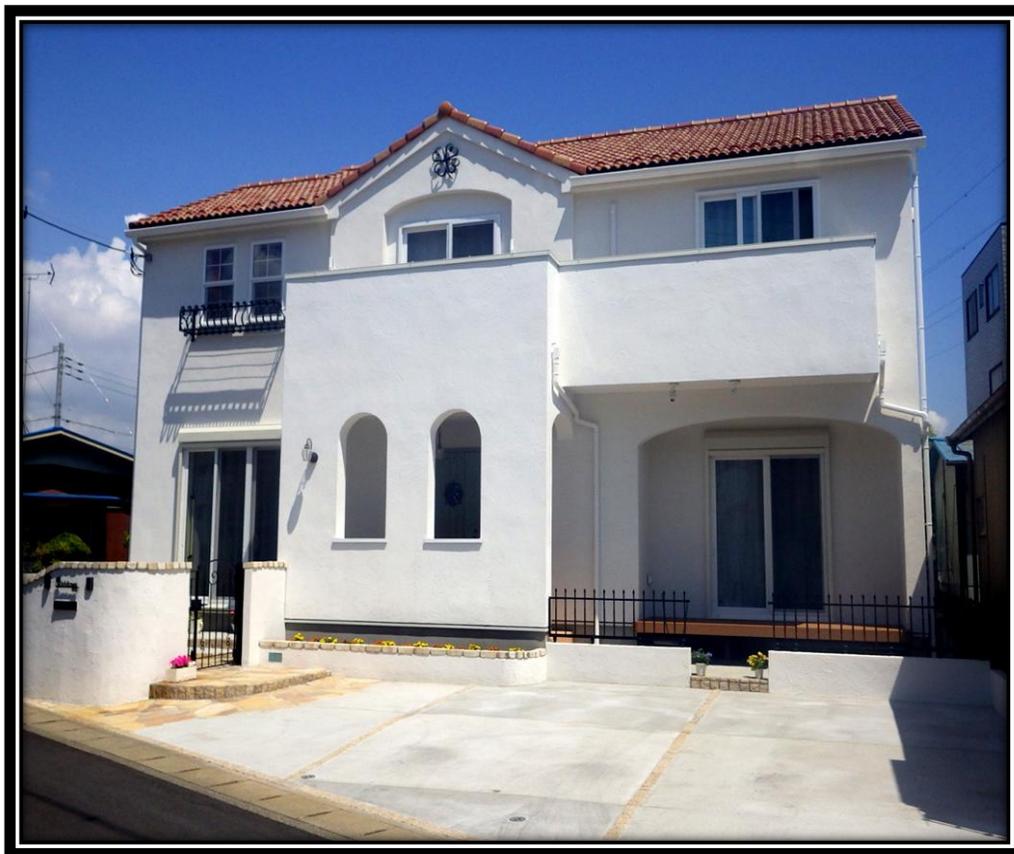


八潮らしい街並み景観形成支援補助

○●○平成28年度 完成物件①○●○



道路に面した部分の外壁に、壁面見附面積の20%以上（ベランダ・玄関ポーチ部分）の**自然素材である漆喰**を用いることで、経年と共に多彩な表情を楽しむことができます。

また、玄関部分にゆとりのある軒下空間を設けることで、雨の日でも気にならない快適な空間を演出しています。

道路に面した部分のカーブスペースやアプローチ部分に高低差、曲線、**舗装材の素材(3種類：各素材の使用面積は、対象面積の5%以上[小舗石、敷石、土間コンクリート])**に配慮し、変化をつけることで、魅力的な空間を演出しています。



敷地に接する道路から見える箇所に**2本以上の中高木**を植栽し、緑豊かで潤いのある通りを演出しています。



道路に面する部分に屋外照明を設けることで、道路まで明かりが届き、暖かみがある空間をつくりだしています。



ウッドデッキを設けることで、屋内外をつなぐ、憩いのスペースを創出しています。

玄関周りに花壇を設けることで、季節の移ろいを感じられるとともに、来客をもてなす雰囲気づくりに配慮しています。



※無断転載禁止